

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023



# 鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝  
● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン  
ロータリー

例会場：ホテルモナーク鳥取 例会日：火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立：昭和36年2月23日 ■ 事務所：鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail [kitarc@infosakyu.ne.jp](mailto:kitarc@infosakyu.ne.jp) <http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/>

本日の例会

2023年2月14日(火) 四つのテスト 第2972回

- ◆ ロータリーソング ◆ 「第2回」  
我等の生業                      ロータリー学生表彰式
- ◆ 献立                                      ※ 例会終了後、次年度理事会「例会場」  
米山ミール

次週の例会

2023年2月18日(土) 四つのテスト 第2973回

- ◆ ロータリーソング ◆ 創立記念夜間例会高知北交流会  
鳥取北RCの歌                      観水庭こぜにや 18:30開始
- ◆ 献立  
パーティー料理

## 先週の例会

2023年2月7日(火)

### 会長挨拶

来週2月14日の例会では「ロータリー学生表彰」が行われます。この事業は元々1969年より「勤労学生賞表彰」として始まり50年以上の長きに渡り鳥取北RCの継続事業として行われていました。様々な事情により昼間働きながらも勉強したいという若者にエールを贈ろうという趣旨で始まった事業であろうと想像します。勤労学生という言葉自体にもなんとなく時代を感じます。全日制高校に通わない子供達の背景も時代と共に変化している事を理解した上で、改めて前向きに頑張っている若者にエールを贈ろうという事で昨年松本会長年度より事業名が「勤労学生賞表彰」から「ロータリー学生表彰」に変わりました。実際に現場に出向き、現場の声を聞きながら、エールを贈りたい私達と学生を結ぶ方法を模索した結果であると思います。次週のロータリー学生表彰も素晴らしい事業にしたいと思います。

鳥取北RCも還暦を過ぎもうすぐ62周年となるわけですが、CLPから始まり、現在他にも様々な見直しを行っています。逆風ともいえる時代の中で、Web推進委員会も広報委員会も新しい可能性を探っていますし、事業系の委員会の方々も同じだと思います。ロータリークラブの活動は仕事ではないのであまり負担があるのは好ましく無いと私自身は思っています。心地よく楽しいというのが軸にあるべきだとも思っています。しかしその為には少しだけ準備と努力が必要なことも分かっています。先週もお話したようにCLP一年目の今年だからこそその作業も生まれてきます。各委員会の役割を再確認する事、そしてそれを正しく次年度に引き継ぐ為に、いまま少し皆さんのお力をお借りしたいと思います。その先に心地よく、やりがいのある、楽しいロータリーがあると信じましょう。以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。

### 幹事報告

#### 1 到着文書

- ・ 友末地区ガバナー事務所よりガバナー月信 (Vol 8)
- ・ ロータリー友の会事務所よりロータリー友2月号
- ・ ロータリー米山奨学会より2022年度確定申告用領収書配布 (再発行不可)
- ・ 鳥取砂丘美化運動協議会より鳥取砂丘一斉清掃の案内

4/16 (日) 締切り3/3 (金)、雨天の場合 4/23 (日)

#### 2 例会変更・メーカー情報

- ・ 鳥取西ロータリークラブ  
2月10日 (金) 休会 \*ビジター受付なし

#### 3 その他連絡事項

- ・ (株)クマヒラホールディングスより抜萃の綴りBOXへ
- ・ 創立記念例会高知北交流会の締切り2/15 (水)
- ・ 例会終了後 理事会開催

## 委員会事項

### ◎出席率報告

2月7日 会員48名中 出席36名 出席率75.00%

1月10日 会員48名中 補正後 75.00%

### ◎誕生日御祝

道上正規さん 霜村哲男さん 小林弘尚さん  
森本美明さん 松本啓介さん

### \*スマイル報告

(本日13,000円 累計 321,800円 前回308,800円)

千金周一さん 先日塚田ログハウスで久々にお酒を飲みました。楽しい夜でした。ありがとうございます。

入江容子さん 立春も過ぎ、春らしい気温となってきました。

寺本光孝さん 先週、米子で会合があり、西口さんとお会いしました。同期での話で盛りあがりました。ラーメンごちそうさま!!

宮崎正彦さん 土曜日に赤坂のサントリーホールで、初めてパイプオルガンでバッハを聴きました。素晴らしい荘厳な演奏で身が引きしまりました。たまにはクラシックも良いですね。

小林弘尚さん 1940年生まれ。83歳到達。めでたくもあり、めでたくもなし。今年は健康で前向きに生きたいものです。

田中英剛さん 本日の卓話になりますが、宜しくお願ひ致します。

当日欠席他3件

※2大御祝 (本日12,000円 累計90,000円 前回78,000円)

道上正規さん 霜村哲男さん  
小林弘尚さん 森本美明さん } 誕生日  
松本啓介さん  
中島規夫さん 入会記念日 (1月)

## 卓話

### 「2022～23年度里山整備事業報告」

森下泰年さん

今年で6年目となる里山整備事業を実施しました。鳥取県東部森林組合の協力を得て、2022年11月25日に鳥取市国府町玉鉾地区にて、国府東小学校5年生児童と協働でクヌギの苗200本(当日は児童分60本)を植樹しました。



当日は絶好の晴天に恵まれ国府東小学校で開会式を行い、千金会長よりRCの紹介・事業の説明・参加の御礼等を頂き、東部森林組合嶋沢組合長より、森林保全・里山整備の大切さのお話を頂きました。その後現地で森林組合職員に指導を頂いた後、会員18名と小学生児童14名と協働で植樹を行

いました。植えた苗木の横には児童の名前を記載した竹札を立てました。今回は初めて「記念標柱」を現地に設置しました。児童が里山を大切にする気持ちをいつまでも持ち続け、自らの行動の良き思い出となることを期待して設置しました。

現地で全員の記念撮影を行った後、学校へ戻り校長先生と代表児童よりお礼の挨拶を頂きました。その後鳥取北RCと東部森林組合それぞれから児童へ「記念品」を贈呈し終了しました。

今回の会員参加は過去最大で事業が大いに盛り上がりました。この活動を通じて児童の皆さんは、身近な里山を守り豊かなしていくために、小さくても自ら行動することの大切さを実感してくれたものと思います。今後も継続事業としてブラッシュアップしながら続けていきたいと思っています。



## 「現代における仏教用語」

田中英剛さん



題目としましては「現代における仏教用語」とさせていただきます。その中から何点か取り上げてお話をさせていただきます。

「縁起」=「因縁生起」。現代では縁起が良いとか悪いとか、吉凶を表す言葉として使われる。お花を咲かせる時に種が無ければ発芽しなければ花も咲きません。この種が直接的な原因である「因」となります。水や日当たりや土の栄養など、これが間接的な原因である「縁」であります。この「因縁」があつての結果、綺麗な花が咲くというのが「生起」なのです。

「会釈」=「和会通釈」。現代では人がすれ違う時、軽い挨拶のようにする行動・コミュニケーションツール。元々の意味は、一見全く相容れなさそうな教義や主張同士をじっくりと眺め、お互いの共通点を探し出すことによって、実はその根本は通じ合っているのだと読み解くことを意味します。

この他、色々な日常語にはさまざまな仏教用語や由来のある言葉が存在致します。ごくごく普通に存在する言葉ですが、改めて考えると深いものもたくさんあると思います。

今日の卓話が皆さんの幸せなかけらになれば、私も幸いかなと思います。

(担当 田中英剛)